









患者さんパスシート

カナ氏名
氏名
患者ID
担当医

様

適用開始日
適用予定日数 5日
パス名 小児痙攣入院パス
コメント

日付	/	/ ~ /	/
経過	入院日	入院2日目 ~ けいれん消失し意識も良好・解熱し食欲回復	退院日
目標	点滴や内服が確実にできるようにしましょう		不安なく退院できるようにしましょう
処方	症状、経過によって内服薬や吸入薬などを使用する場合があります。		
注射	 緊急時の対応と、水分の補充、その他の薬剤投与用として点滴をおこないます。	状態が安定しているのを見て、経口摂取量や排尿量を参考に輸液量を調節していきます。薬剤投与で内服薬に移行できるものは内服薬に移行していきます。	
血液検査	 最初の点滴確保時に血液検査、その他の各種検査を行っています。	経過によって、血液検査や、その他の各種検査などの再検を行います。	
その他の検査	 必要に応じて入院時に頭部の画像検査を行います	経過によってより詳しい検査や、頭部画像検査の再検を行います	必要に応じて退院後の脳波検査の計画を立てます
指導	入院の説明があります	状況により栄養士、薬剤師から説明があります	退院の説明があります
食事	意識が問題なければ食事を開始します 	アレルギーや食事形態の希望がある方は栄養士、看護師にご相談ください	
安静・清潔	身体を拭くことができます。医師から許可があればシャワーに入れます  		
トイレ	 点滴がなくなるまで、尿量を測定していただきます。	 制限はありません	
その他	主治医より今後の自宅での生活での注意点、けいれん時の対応法、退院後の検査・治療計画について随時説明があります。 ※けいれんの再発時には、けいれん止めの薬剤や酸素投与などを随時使用します。けいれんが治まらない場合や、治療による呼吸抑制が顕著な場合、意識状態の増悪傾向が顕著な場合などは、追加検査や治療、より高次の病院への転院を考慮します。		

ご不明な点・お気づきの点がございましたら、ご遠慮なく看護師におたずねください。

※この表はおおよその経過をお知らせするものです。状態により変更することもありますので、あらかじめご承知おきください。

静岡市立静岡病院